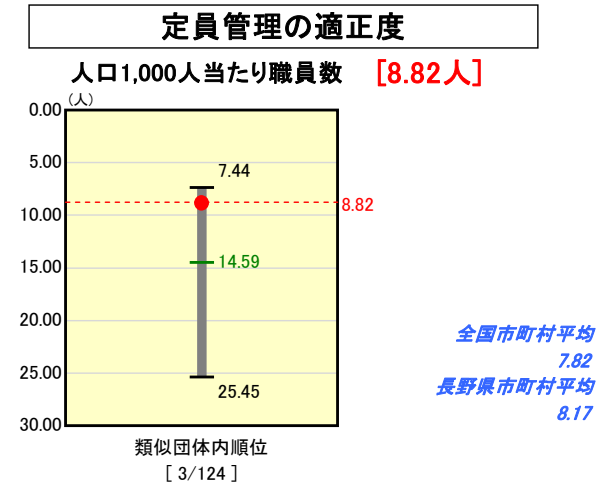
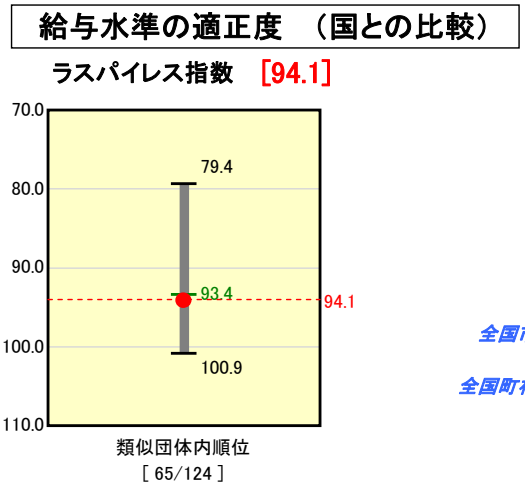
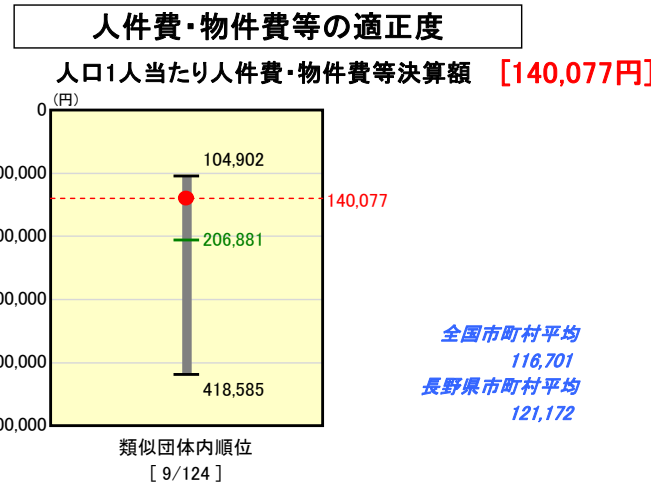
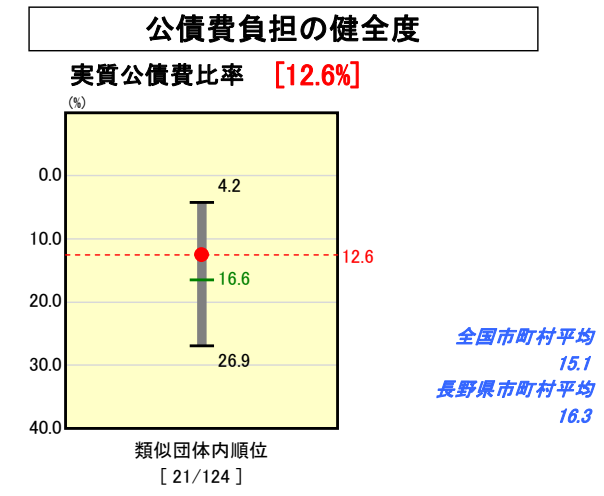
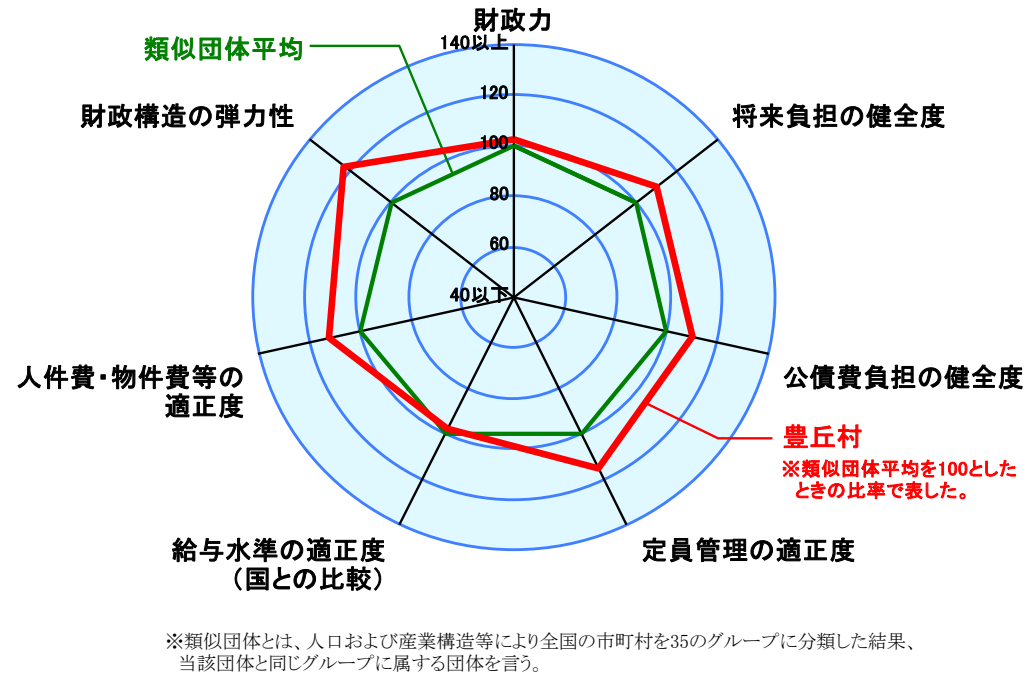
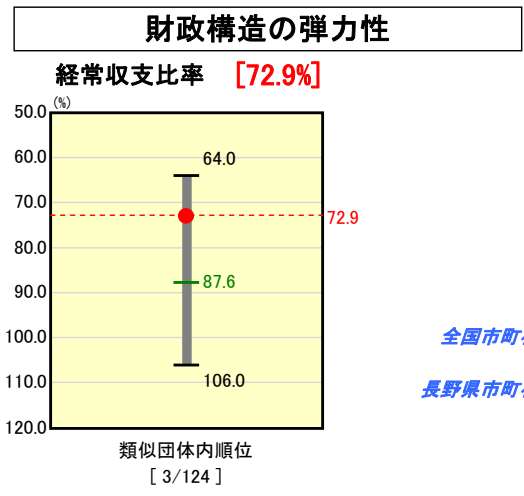
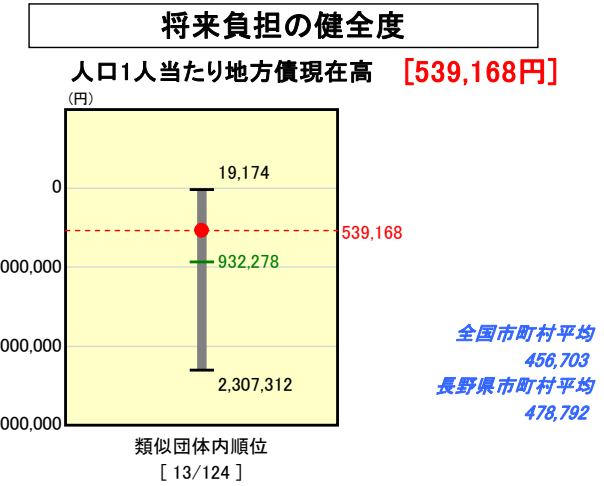
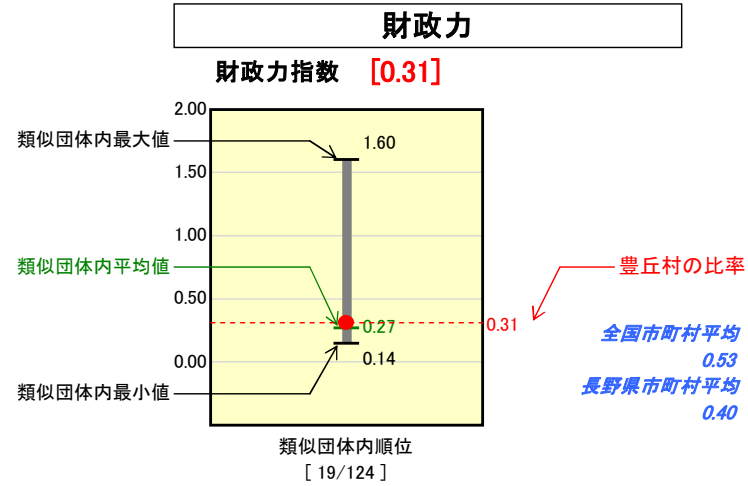


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

長野県 豊丘村

人口	7,139	人(H19.3.31現在)
面積	76.85	km ²
歳入総額	3,655,328	千円
歳出総額	3,340,926	千円
実質収支	295,086	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】 17年度に比べ0.01の向上となり0.31となっている。しかし、県下の町村平均は0.35で当村は平均を下回っているため、今後増収増となる対策、税の徴収強化等自主財源の確保に努めて数値の向上を目指す必要がある。

【経常収支比率】 類似団体では3位となっている。人件費の削減等行政改革の取組、経費の節減に努め、現在の数値になっているが、今後一般財源が減少する見込みの中で、現在の水準を維持するよう更に努めていく。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】 類似団体で9位となっている。決算額の約30%を占めており、人件費、物件費等の抑制に行政改革を中心に取り組むよう努めていく。

【ラスパイレス指数】 17年度に比べ全国町村平均との差が縮まったものの、若干平均を上回っているため、給与の適正化に一層努めていく。現在の年功的な給料表から職務・職責・成果に応じた職員の資質向上に繋がる給料表の運用を考える必要がある。

【人口1人当たり地方債現在高】 19、20年度が元利償還のピークを迎えるため、今後現在高が増すことが想定される。今後、起債事業の選択においても借入先の入札等により後世に理解が得られる起債発行をするとともに負担を少なくするように努めていく。

【実質公債費比率】 全国、県の平均を下回っており健全な運営がされている。起債借入れ申請で重要な指標だけに現在の水準を維持するよう努める。

【人口1,000人当たり職員数】 新規採用の抑制により類似団体では最低水準に近いが、民間委託の推進や事務事業評価に取り組む、住民サービスを低下させることなく定員管理計画に沿って進めていく。